

第6回マスクリーニング推進セミナー(医療従事者向け)

拡大新生児マスクリーニング検査 開始5年目の総括と将来へ

参加費
無料

医療の急速な進歩により、早期診断・早期治療で予後が確実に改善される疾患はますます増加してきています。従来の公費による新生児マスクリーニング(NBS)検査だけではカバーできないこれらの疾患に対し、オプション検査としてNBS追加検査を行う取り組みが全国に広まっています。

東海マスクリーニング推進協会(TOMAS)を主体としたNBS追加検査は、令和3年度から岐阜県で開始され、当初は原発性免疫不全症、ボンベ病、ファブリー病、ムコ多糖症Ⅰ型、ムコ多糖症Ⅱ型、副腎白質ジストロフィー、脊髄性筋萎縮症の7つを対象疾患としてスタートしました。その後、令和5年度よりゴーシェ病、ADA欠損症が追加され、さらに対象地域も令和4年度に石川県、令和5年2月に三重県、同年4月に福井県、令和6年度に富山県・奈良県へと順次拡大してきました。

今年で開始から5年目を迎えるこの拡大新生児マスクリーニング検査は、多くの成果を挙げる一方で、運用体制や診断・治療連携、持続可能性などの課題とも向き合いながら歩みを進めてきました。本セミナーでは、これまでの取り組みを総括し、課題を共有した上で将来に向けた新たな展望を描くことを目的としています。

また、令和5年度からは、こども家庭庁の主導による実証事業として、一部の自治体においてNBS追加検査に対する公費補助も開始されております。こうした最新状況についても、全国の産婦人科医、小児科医、検査技師、保健師、看護師、遺伝カウンセラーなどの医療従事者、さらにはマスクリーニングや新生児・小児・周産期医療に関わる行政関係者の方々と情報を共有してまいります。

本セミナーを通して、より良いスクリーニング検査の継続と発展につなげ、次の時代にふさわしい新生児マスクリーニングの在り方をともに考える機会となれば幸いです。

2025. **11.30** 日 10:00~15:40

会場 **濃飛ビル 15階会議室** 岐阜県岐阜市橋本町2丁目20

現地およびWebのハイブリッド形式で開催

参加(現地・Web)には事前登録が必要です https://intergroup.zoom.us/webinar/register/WN_6RQcokJ0QNirPTrcJf2X1g



主催 一般社団法人東海マスクリーニング推進協会(TOMAS)
岐阜大学大学院医学系研究科小児希少難病早期診断・予防医学講座
岐阜大学大学院医学系研究科小児科学

セミナー事務局 岐阜大学大学院医学系研究科 小児希少難病早期診断・
予防医学講座 後藤智子、門脇紗織
開催支援 株式会社インターグループ

プログラム

開会の挨拶 10:00

岐阜大学科学研究基盤センターゲノム研究分野 特任教授(TOMAS理事長) 下澤伸行先生

来賓挨拶

岐阜県産婦人科医会 会長 松波和寿先生
岐阜県公衆衛生検査センター 理事長 中村弘揮様
岐阜大学大学院医学系研究科 副学部長 大西秀典先生

理事長講演 10:20-10:40

座長 岐阜大学医学教育開発研究センター(TOMAS理事) 鈴木康之先生
演者 岐阜大学科学研究基盤センターゲノム研究分野 特任教授(TOMAS理事長) 下澤伸行先生

「TOMASによる拡大新生児スクリーニング検査開始5年間の歩みと副腎白質ジストロフィーの取り組み」

活動報告1 10:40-11:00

座長 岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学 教授(TOMAS理事) 大西秀典先生
演者 岐阜大学大学院医学系研究科 小児希少難病早期診断・予防医学講座(TOMAS理事) 笹井英雄先生

「拡大新生児マスクリーニングにおける寄附講座とTOMASの実績報告」

活動報告2 11:00-11:10

座長 長森こどもクリニック 院長(TOMAS理事) 折居建治先生
演者 岐阜県子ども・女性部子育て支援課 課長 堀場敦子様

「岐阜県における新生児マスクリーニング検査に関する実証事業の取り組み」

共催セミナー1 (TOMAS/サノフィ株式会社 共催) 11:15-12:15

座長 三重大学大学院医学系研究科 小児科学 教授 平山雅浩先生
演者 大阪公立大学大学院医学研究科 発達小児医学 教授 濱崎孝史先生

「大阪地区の拡大新生児マスクリーニング～ライソゾーム疾患を中心に～」

ランチョンセミナー (TOMAS/クリニジェン株式会社 共催) 12:20-13:20

座長 富山大学学術研究部医学系 小児科学講座 教授 今井千速先生
演者 国立成育医療研究センター 遺伝診療センター 遺伝診療科 診療部長 小須賀基通先生

「治療可能な希少疾患 ムコ多糖症の診断と治療Update」

共催セミナー2 (TOMAS/武田薬品工業株式会社 共催) 13:30-14:30

座長 金沢大学医薬保健研究域医学系 小児科学 教授 和田泰三先生
演者 広島大学大学院医学系研究科 小児科学 教授 岡田賢先生

「先天性免疫不全症の診断率向上に向けて」

パネルディスカッション 14:30-15:30

「拡大NBS検査～各県における実情と課題～」

座長 奈良県立医科大学 小児科 教授 野上恵嗣先生
演者 岐阜県: 岐阜大学大学院医学系研究科 小児希少難病早期診断・予防医学講座 特任准教授 笹井英雄先生
石川県: 金沢大学医薬保健研究域医学系 小児科学 助教 岡島道子先生
三重県: 三重大学医学部附属病院 小児科/国立病院機構三重病院 小児科 中村知美先生
福井県: 福井大学大学院医学部医学系 小児科学 助教 湯浅光織先生
富山県: 富山大学附属病院 周産母子センター 講師 田村賢太郎先生
奈良県: 奈良県立医科大学 小児科 助教 長谷川真理先生

閉会の挨拶 15:30

長森こどもクリニック 院長 折居建治先生

抄録集のダウンロード

